

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

応募書類のチェック表

■提案書類のチェック

様式	タイトル	主なチェック項目	確認
	ホームページ上の入力について	ホームページ上の申請書の入力において、申請内容を決定しているか	■
	提案書全体について	手書きによる修正を行っていないか	■
様式1-1(1) 様式1-1(2)	提案申請書	提案者(グループ提案の場合は代表提案者)の押印がされているか 提案者は本補助金の交付を受けて事業を行う施工業者または買取再販業者であるか	■ ■
様式1-2(1)	事業者の公表情報一覧	(グループ提案の場合)全ての構成者が記入されているか	■
様式1-2(2) 様式1-2(3)	グループ提案における構成者(代表提案者を除く)の事業者情報一覧	(グループ提案の場合)全ての構成者の押印がされているか	■
様式2	リフォーム工事の概算実績	リフォーム工事の過去の概算実績が記載されているか	■
様式3-1	事業計画及び補助金申請額	補助申請額を200万円または100万円から選択しているか	■
		三世帯同居対応改修工事を実施する場合、補助申請額は、性能向上に資するリフォーム工事の補助申請額(上記の100万円・200万円)に加え、三世帯同居対応改修工事の補助申請額の上限50万円を上乗せした上限150万円・250万円を超えていないか また、三世帯同居対応改修工事の補助申請額が上限額(50万円)を超えていないか	■
		補助申請総額が補助下限額以上となっているか(下限:10万円)	■
様式3-2	事業計画及び補助金申請額	補助申請総額の合計で上限を超えていないか(単独提案の場合5,000万円、グループ提案の場合1億円)	■
様式4-1	提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容(提案概要)	提案テーマを選択しているか(その他の場合を選択した場合は、提案テーマを記入しているか)	■
様式4-2	提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容(性能項目別の措置の概要)	提案する性能項目について、リフォームによる住宅性能の評価、および性能向上措置の概要・基準相当と判断する根拠を記載しているか	■
様式4-3	提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容(提案の詳細内容)	提案の詳細について、提案の類型ごとに5枚以内(参考資料は10枚以内)で説明しているか	■

記入者	法人・個人事業主の名称	氏名(自署)※
	株式会社〇〇リフォーム	△△ ○○

※ 氏名は自署で記入してください。

※赤字は記入例です。

様式1-1(1)

申請日(記入日) 平成30年 5 月 XX 日

国土交通大臣 石井啓一 殿

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

以下の内容により、長期優良住宅化リフォーム推進事業の提案を申請します。

事業者番号	3 0 - 1 8 X X X X
提案者種別	単独提案、グループ提案
グループ名	□□□□□

■採択後に本事業のホームページ上に公開される項目(★の項目)

事業者種別★	リフォーム事業者(法人)、リフォーム事業者(個人)、買取再販業者		
法人・個人事業主の名称★	フリガナ	カブシキガイシャ〇〇リフォーム	
		株式会社〇〇リフォーム	
支店・事業所名★※1	フリガナ	ホンシャ	
		本社	
代表者	役職名	▽▽	
	氏名	フリガナ	〇〇 □□
			〇〇 □□
住所★	〒	YYY - 2345	
		〇〇県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽	
電話番号(一般受付用)★※2		DD-DDDD-DDDD	
法人番号(13桁)★※3		1234567890XXX	
許認可★	建設業許可の有無	■ 有	□ 無
	宅建業許可の有無	■ 有	□ 無
住宅瑕疵担保責任保険法人への登録(リフォーム瑕疵保険)の有無★※4		■ 有	□ 無
登録住宅リフォーム事業者団体の 構成員としての公表の有無★※5	一般社団法人マンション計画修繕施工協会(MKS)	■ 有	□ 無
	一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会(JERCO)	□ 有	■ 無
	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合(木耐協)	□ 有	■ 無
	一般社団法人リノベーション住宅推進協議会(リノベ協)	□ 有	■ 無
	一般社団法人ベターライフリフォーム協会(BLR)	□ 有	■ 無
	一般社団法人日本塗装工業会(JPCA)	□ 有	■ 無
	一般社団法人リフォームパートナー協議会(RECACO)	□ 有	■ 無
	一般社団法人全建総連リフォーム協会(全リ協)	□ 有	■ 無
	一般社団法人住生活リフォーム推進協会(HORP)	□ 有	■ 無
	一般社団法人JBN・全国工務店協会(JBN)	□ 有	■ 無
		□ 有	□ 無
		□ 有	□ 無
		□ 有	□ 無
		□ 有	□ 無

※1 支店・事業所がない場合(支店・事業所はあるが、本社等の単位で事業者登録を行う場合等を含む)は、「-」(フリガナの場合は「ナシ」)を入力して下さい。また、同一法人で複数の事業者登録をする場合は、区別ができるよう『支店・事業所名』欄を入力して下さい。

※2 公表する電話番号のため、消費者の方からの問い合わせに対応できるものとして下さい。

※3 法人の場合は、法人番号指定通知書、又は国税庁法人番号公表サイトにおいて公表されている13桁の番号を記入して下さい。(個人事業主の場合は不要です。)

※4 住宅瑕疵担保責任保険法人とは、「株式会社住宅あんしん保証」、「住宅保証機構株式会社」、「株式会社日本住宅保証検査機構」、「株式会社ハウスジーマン」、「ハウスプラス住宅保証株式会社」の5法人を指します。

※5 各登録住宅リフォーム事業者団体より訂正依頼があれば、事務局の職権で訂正する場合があります。

■担当者連絡先

支店・事業所名	フリガナ		●●シテン	
			●●支店	
住所	〒		YYY	— 2345
	〇〇県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽			
部署	営業部			
役職	主任			
氏名	フリガナ		〇〇 □□	
			〇〇 □□	
電話番号	固定	XXXX-YY-5555	(内線)	XXXX
	携帯	XXX-YYYY-4444		
	FAX	XXXX		
メールアドレス	xxx.xxxxx@yyyyyy.jp			

※事務局から個別の事業内容に関する問い合わせを行いますので、これに速やかに対応可能な連絡先として下さい。

■決裁者連絡先

支店・事業所名	フリガナ		●●シテン	
			●●支店	
住所	〒		YYY	— 2345
	〇〇県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽			
部署	-			
役職	支店長			
氏名	フリガナ		△△ ■■	
			△△ ■■	
電話番号	固定	XXXX-YY-5555	(内線)	ZZZZ
	携帯	ZZZ-XXXX-2222		
	FAX	XXXX		
メールアドレス	zzz.zzzzz@yyyyyy.jp			

※事務局から個別の事業内容に関する問い合わせを行いますので、これに速やかに対応可能な連絡先として下さい。

※住宅登録の内容は決裁者にも通知されます。また、本事業の手続き・管理が円滑に行われない場合、事務局は当該決裁者に連絡の上、改善を求めることがあります。決裁者が担当者と同じ場合であっても入力して下さい。

事業者の公表情報一覧(グループ提案の場合は代表提案者を含む全構成者を記載)

1 枚 / 1 枚

事業者番号 (非公表)	事業者 種別	法人・個人事業主の名称	支店・事業所名	所在地		連絡先	法人番号 (13桁)※2	許認可		住宅瑕疵担保責任保険法人への登録(リフォーム瑕疵保険)の有無※3	登録団体名
				郵便番号	住所	電話番号 (一般受付用)※1		建設業許可の有無	宅建業許可の有無		
16XXXX01	リフォーム事業者(法人)	株式会社○ ○リフォーム	本社	YYY-2345	○○県●●市 △△区□□町 ▽丁目▽番地 ▽	DD-DDDD-DDDD	1234567890XXX	○	○	○	(一社)マンション計画修繕施工協会
16XXXX02	リフォーム事業者(法人)	株式会社○ ○工務店	□□事業所	YYY-6789	●●県△△市 □□区▽▽町 ○丁目○番地 ○	PPP-PPP-PPPP	9876543210XXX	○	○	○	(一社)日本住宅リフォーム産業協会

※1 公表する電話番号のため、消費者の方からの問い合わせに対応できるものとして下さい。  
 ※2 法人の場合は、法人番号指定通知書、又は国税庁法人番号公表サイトにおいて公表されている13桁の番号を記入して下さい。(個人事業主の場合は不要です。)  
 ※3 住宅瑕疵担保責任保険法人とは、「株式会社住宅あんしん保証」、「住宅保証機構株式会社」、「株式会社日本住宅保証検査機構」、「株式会社ハウスジーメン」、「ハウスプラス住宅保証株式会社」の5法人を指します。

グループ提案における構成者(代表提案者を除く)の事業者情報一覧

事業者番号	3 0 - 1 8 X X X X
提案者種別	単独提案、グループ提案
グループ名	□□□□□

■採択後に本事業のホームページ上に公開される項目(★の項目)

事業者種別★	リフォーム事業者(法人)、リフォーム事業者(個人)、買取再販業者、その他		
法人・個人事業主の名称★	フリガナ	カブシキガイシャ〇〇コウムテン	
		株式会社〇〇工務店	
支店・事業所名★※1	フリガナ	□□ジギョウショ	
		□□事業所	
代表者	役職名	▽▽	
	氏名	フリガナ	△△ □□
			△△ □□
住所★	〒 YYY - 6789	●●県△△市□□区▽▽町 ○丁目○番地○	
電話番号(一般受付用)★※2	PPP-PPP-PPPP		
法人番号(13桁)★※3	9876543210XXX		
許認可★	建設業許可の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
	宅建業許可の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
住宅瑕疵担保責任保険法人への登録(リフォーム瑕疵保険)の有無★※4		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
登録住宅リフォーム事業者団体の 構成員としての公表の有無★※5	一般社団法人マンション計画修繕施工協会(MKS)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会(JERCO)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合(木耐協)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人リノベーション住宅推進協議会(リノベ協)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人ベターライフリフォーム協会(BLR)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人日本塗装工業会(JPCA)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人リフォームパートナー協議会(RECACO)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人全建総連リフォーム協会(全リ協)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人住生活リフォーム推進協会(HORP)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
	一般社団法人JBN・全国工務店協会(JBN)	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
		<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	

※1 支店・事業所がない場合(支店・事業所はあるが、本社等の単位で事業者登録を行う場合等を含む)は、「-」(フリガナの場合は「ナシ」)を入力して下さい。また、同一法人で複数の事業者登録をする場合は、区別ができるよう『支店・事業所名』欄を入力して下さい。

※2 公表する電話番号のため、消費者の方からの問い合わせに対応できるものとして下さい。

※3 法人の場合は、法人番号指定通知書、又は国税庁法人番号公表サイトにおいて公表されている13桁の番号を記入して下さい。(個人事業主の場合は不要です。)

※4 住宅瑕疵担保責任保険法人とは、「株式会社住宅あんしん保証」、「住宅保証機構株式会社」、「株式会社日本住宅保証検査機構」、「株式会社ハウスジーン」、「ハウスプラス住宅保証株式会社」の5法人を指します。

※5 各登録住宅リフォーム事業者団体より訂正依頼があれば、事務局の職権で訂正する場合があります。

## ■担当者連絡先

支店・事業所名	フリガナ	□□ジギョウシヨ		
		□□事業所		
住所	〒	YYY	—	2345
		〇〇県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽		
部署		営業部		
役職		主任		
氏名	フリガナ	△△ □□		
		△△ □□		
電話番号	固定	ZZZ-ZZZ-ZZZZ	(内線)	YYYY
	携帯	XXX-ZZZZ-YYYY		
	FAX	XXXX		
メールアドレス		zzz.zzz@xxxx.jp		

※事務局から個別の事業内容に関する問い合わせを行いますので、これに速やかに対応可能な連絡先として下さい。

## ■決裁者連絡先

支店・事業所名	フリガナ	□□ジギョウシヨ		
		□□事業所		
住所	〒	YYY	—	2345
		〇〇県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽		
部署		-		
役職		支店長		
氏名	フリガナ	■ ■ ○○		
		■ ■ ○○		
電話番号	固定	ZZZ-ZZZ-ZZZZ	(内線)	XXXX
	携帯	YYY-XXXX-7777		
	FAX	XXXX		
メールアドレス		yyy.yyy@xxxx.jp		

※事務局から個別の事業内容に関する問い合わせを行いますので、これに速やかに対応可能な連絡先として下さい。

※住宅登録の内容は決裁者にも通知されます。また、本事業の手続き・管理が円滑に行われない場合、事務局は当該決裁者に連絡の上、改善を求めることがあります。決裁者が担当者と同じ場合であっても入力して下さい。

## リフォーム工事の概算実績

- ・提案者の直近3年(年、年度、会計年度いずれも可)の総工事費、及びリフォーム工事の概算実績(件数・総工事費)を記入してください。
- ・グループ提案の場合、グループ構成者の合計値を記載してください。

	平成27年(度)		平成28年(度)		平成29年(度)		3年間合計	
戸建住宅・共同住宅等専用部分のリフォーム工事戸数	130	戸	120	戸	170	戸	420	戸
共同住宅等共用部分のリフォーム工事棟数	3	棟	5	棟	8	棟	16	棟
リフォーム工事の総工事費	225,000	千円	270,000	千円	343,000	千円	838,000	千円
リフォーム工事以外を含む総工事費	450,000	千円	540,000	千円	350,000	千円	1,340,000	千円
代表提案者の資本金	10,000					千円		

(注1) 消費税等は除いた額を記載してください。

(注2) 平成29年(度)の実績が分からない場合は、平成26年(度)から平成28年(度)の実績を記入してください。

事業計画及び補助金申請額(1)/戸建住宅

■補助額の算定

NO.	対象 住戸数	性能向上に資するリフォーム工事の補助申請額の算定										三世帯同居対応改修工事の補助申請額の算定				補助 申請額		
		(1)特定性能向上リ フォーム工事費		(2)その他性能向上リフォーム 工事費			(3)インスペクション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、 リフォーム瑕疵保険に係る費用			小計	補助 上限額	性能向上 に資する リフォーム 工事の 補助申請 額	(4)三世帯同居対応 改修工事		補助 上限額		三世帯同 居対応改 修工事の 補助申請 額	
		特定性能 向上工事 に係る事 業費	補助額算 定用小計	その他性 能向上工 事に係る 事業費	事業費の 1/3	補助額算 定用小計	インスペ クション等 ※に係る 費用	リフォー ム瑕疵保 険に係る 費用	補助額算 定用小計				三世帯同 居対応改 修工事に 係る事業 費	事業費の 1/3				
		(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		(千円)	(千円)
		A	B	C=B× 1/3	D	E=D×1/3	F:「C」、「E」 のいずれ か低い値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+ I	(1):100万円 (2):200万円	K:「J」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	L	M=L×1/3	50万円	N:「M」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	P=K+N
戸提 - 1	1	3,800	1,267	300	100	100	50	100	50	1,417	2,000	1,417	2,500	833	500	500	1,917	
戸提 -																		
戸提 -																		
戸提 -																		
戸提 -																		
計	1	3,800	1,267	300	100	100	50	100	50	1,417	2,000	1,417	2,500	833	500	500	1,917	

※)インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

(注1)消費税等は除いた額を記入してください。

(注2)1住戸あたりの補助申請の限度額は、全ての性能項目で認定基準又は認定基準相当とする場合は200万円、その他の場合は100万円としてください。

事業計画及び補助金申請額(1) / 共同住宅等専用部分

■補助額の算定

NO.	対象 住戸数	性能向上に資するリフォーム工事の補助申請額の算定										三世帯同居対応改修工事の補助申請額の算定				補助 申請額	
		(1)特定性能向上リ フォーム工事費		(2)その他性能向上リフォーム 工事費			(3)インスペクション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、 リフォーム瑕疵保険に係る費用			小計	補助 上限額	性能向上 に資する リフォーム 工事の 補助申請 額	(4)三世帯同居対応 改修工事		補助 上限額		三世帯同 居対応改 修工事の 補助申請 額
		特定性能 向上工事 に係る事 業費	補助額算 定用小計	その他性 能向上工 事に係る 事業費	事業費の 1/3	補助額算 定用小計	インスペ クション等 ※に係る 費用	リフォーム 瑕疵保 険に係る 費用	補助額算 定用小計				三世帯同 居対応改 修工事に 係る事業 費	事業費の 1/3			
		(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		(千円)
	A	B	C=B× 1/3	D	E=D×1/3	F:「C」、「E」 のいずれ か低い値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+ I	(1):100万円 (2):200万円	K:「J」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	L	M=L×1/3	50万円	N:「M」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	P=K+N
共専提 - 1	1	4,500	1,500	0	0	0	30	0	10	1,510	1,000	1,000	0	0	500	0	1,000
共専提 -																	
共専提 -																	
共専提 -																	
共専提 -																	
計	1	4,500	1,500	0	0	0	30	0	10	1,510	1,000	1,000	0	0	500	0	1,000

※)インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。  
 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。  
 (注2)1住戸あたりの補助申請の限度額は、全ての性能項目で認定基準又は認定基準相当とする場合は200万円、その他の場合は100万円としてください。

事業計画及び補助金申請額(1) / 共同住宅等共用部分

■補助額の算定

NO.	対象 住戸数	性能向上に資するリフォーム工事の補助申請額の算定											三世帯同居対応改修工事の補助申請額の算定				補助 申請額
		(1)特定性能向上リ フォーム工事費		(2)その他性能向上リフォーム 工事費			(3)インスペクション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、 リフォーム瑕疵保険に係る費用			小計	補助 上限額	性能向上 に資する リフォーム 工事の 補助申請 額	(4)三世帯同居対応 改修工事		補助 上限額	三世帯同 居対応改 修工事の 補助申請 額	
		特定性能 向上工事 に係る事 業費	補助額算 定用小計	その他性 能向上工 事に係る 事業費	事業費の 1/3	補助額算 定用小計	インスペ クション等 ※に係る 費用	リフォーム 瑕疵保 険に係る 費用	補助額算 定用小計				三世帯同 居対応改 修工事に 係る事業 費	事業費の 1/3			
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
	(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	A	B	C=B× 1/3	D	E=D×1/3	F:「C」、「E」 のいずれ か低い値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+ I	(1):100万円 (2):200万円	K:「J」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	L	M=L×1/3	50万円	N:「M」と「A×補 助上限額」のい ずれか低い値	P=K+N
共用提 - 1	25	50,000	16,667	1,500	500	500	100	0	33	17,200	1,000	17,200	0	0	500	0	17,200
共用提 -																	
共用提 -																	
共用提 -																	
共用提 -																	
計	25	50,000	16,667	1,500	500	500	100	0	33	17,200	1,000	17,200	0	0	500	0	17,200

※)インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。  
 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。  
 (注2)1住戸あたりの補助申請の限度額は、全ての性能項目で認定基準又は認定基準相当とする場合は200万円、その他の場合は100万円としてください。

事業計画及び補助金申請額(2)

(1)事業費の計算

				戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計	
長期優良住宅化リフォーム 工事に係る総事業費	事業費	(1)特定性能向上工事	①=(B)	3,800	千円	4,500	千円	50,000	千円	58,300	千円
	事業費	(2)その他性能向上工事	②=(D)	300	千円	0	千円	1,500	千円	1,800	千円
	事業費	(3)インスペクション・ 維持保全計画作成、 及びリフォーム瑕疵保険	③=(G+H)	150	千円	30	千円	100	千円	280	千円
三世代同居対応改修工事の 補助申請額の算定	事業費	(4)三世代同居対応改修 工事	④=(L)	2,500	千円	0	千円	0	千円	2,500	千円
事業費合計		⑤=①+②+③+④		6,750	千円	4,530	千円	51,600	千円	62,880	千円

(2)補助申請額の計算

		戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計			
補助額合計		⑥=(P)		1,917	千円	1,000	千円	17,200	千円	20,117	千円
補助下限額以上となっているかの確認 (以上となっている場合はチェック)		P ≥ 100千円		■							

他の補助金の有無

本事業以外に国の補助金(国費が充当されている地方公共団体の補助金を含む)を申請又は受領する予定の有無をチェックし、有る場合は事業名及び本事業との区分けを明記してください

他の補助金有り	■	市町村の耐震の補助金を使いますので、該当箇所は含まず申請します。
他の補助金無し	□	

(注1)消費税等は除いた額を記入してください。

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

長期優良住宅化リフォーム工事の提案概要

戸提-1					
戸数	1	戸			
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造	<input type="checkbox"/> 鉄骨造	<input type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> その他[ ]

■提案概要

①提案概要

タイトル	・本提案の目的や内容を簡潔に示すタイトルをつけてください。
提案概要	<p>リフォーム対象となる住宅とそれを取り巻く現状、課題等</p> <p>・住宅(築年、構造、劣化状況等)、居住者、事業者の取り組み等の現状と、それらに関する課題等について、簡潔に記入してください。(170字以内)</p> <p>本提案の目的と要旨</p> <p>・本提案の目的と要旨として、通年申請タイプではなく、事前採択タイプ:提案型で提案をする理由(本提案のどの部分に先導性・汎用性・独自性があると考えているか)を簡潔に記入してください。(170字以内)</p>

②提案項目(複数選択可能)

提案項目	提案テーマ(1つ以上選択、複数選択可能)	主な提案項目※(いずれか1つ)
ハード技術	<p>構造躯体等の劣化対策</p> <p><input type="checkbox"/> 現場で施工可能なK3相当の防腐・防蟻措置</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基礎高さ300mm未満の場合における、土台への雨はね防止措置</p> <p><input type="checkbox"/> 既存外壁を存置したまま、通気構造化する工法</p> <p><input type="checkbox"/> 居付きで行う、床下換気口の増設方法や床下防湿措置</p> <p><input type="checkbox"/> 構造耐力上主要な部分の発錆補修方法</p> <p><input type="checkbox"/> 中性化深さが評価基準にわずかに満たない場合の中性化進行抑制技術と適切な維持管理</p> <p><input type="checkbox"/> 飛来塩分に起因する劣化事象が生じている場合の劣化進行抑制技術と適切な維持管理</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>耐震性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 診断や計画を適切に行うための連携体制の整備</p> <p><input type="checkbox"/> 他の性能向上とあわせた、合理的な耐震改修計画・工法</p> <p><input type="checkbox"/> 建物重量の軽量化や減築等を伴う耐震改修計画とその施工方法</p> <p><input type="checkbox"/> 既存住宅の状況などを踏まえた、新たな耐震改修工法の活用</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input type="checkbox"/>
	<p>省エネルギー対策</p> <p><input type="checkbox"/> ライフステージに応じた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法</p> <p><input type="checkbox"/> 現況の断熱性能を把握するための非破壊調査・診断方法等の提案</p> <p><input type="checkbox"/> 住戸の類型に合わせた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法</p> <p><input type="checkbox"/> 区分所有マンションにおける省エネルギー改修に係る合意形成の促進</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input type="checkbox"/>
	<p>計画・維持管理等</p> <p>維持管理・更新の容易性</p> <p><input type="checkbox"/> 維持保全計画に位置付けた改修工事の実現性を担保する具体的な仕組みの提案</p> <p><input type="checkbox"/> 区分所有マンションにおける専用配管位置の変更に係る合意形成の促進</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input type="checkbox"/>
	<p>その他</p> <p>※高齢者等対策、可変性等</p> <p><input type="checkbox"/> 将来的な間取り変更などを可能とするための構工法などの提案</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input type="checkbox"/>
ソフト技術	<p>生産・流通体制(ソフト技術全般)</p> <p><input type="checkbox"/> 新築とは異なる、リフォームに対応した事業体制の構築</p> <p><input type="checkbox"/> 消費者へのメリットの提供及び見える化</p> <p><input type="checkbox"/> リフォームの特性を踏まえた人材育成</p> <p><input type="checkbox"/> リフォーム市場における、地域の住宅生産体制の整備</p> <p><input type="checkbox"/> 区分所有マンション向けの各種調査や標準的なリフォーム工事例などの提示</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<input type="checkbox"/>

※主な提案項目は、審査の際にどの専門委員会に主に審査を受けるかを定めるものです。いずれか1つにチェックを入れてください。

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

長期優良住宅化リフォーム工事の提案概要

共専提-1

戸数 1 戸

構造 木造 鉄骨造 RC造 SRC造 その他[ ]

■提案概要

①提案概要

タイトル	・本提案の目的や内容を簡潔に示すタイトルをつけてください。
提案概要 リフォーム対象となる住宅とそれを取り巻く現状、課題等	・住宅(築年、構造、劣化状況等)、居住者、事業者の取り組み等の現状と、それらに関する課題等について、簡潔に記入してください。(●字以内)
本提案の目的と要旨	・本提案の目的と要旨として、 <b>通年申請タイプではなく、事前採択タイプ:提案型</b> で提案をする理由(本提案のどの部分に <b>先導性・汎用性・独自性</b> 等があると考えているか)を簡潔に記入してください。(●字以内)

②提案項目(複数選択可能)

提案項目	提案テーマ(1つ以上選択、複数選択可能)	主な提案項目※(いずれか1つ)
ハード技術	構造躯体等の劣化対策 <input type="checkbox"/> 現場で施工可能なK3相当の防腐・防蟻措置 <input type="checkbox"/> 基礎高さ300mm未満の場合における、土台への雨はね防止措置 <input type="checkbox"/> 既存外壁を存置したまま、通気構造化する工法 <input type="checkbox"/> 居付きで行う、床下換気口の増設方法や床下防湿措置 <input type="checkbox"/> 構造耐力上主要な部分の発錆補修方法 <input type="checkbox"/> 中性化深さが評価基準にわずかに満たない場合の中性化進行抑制技術と適切な維持管理 <input type="checkbox"/> 飛来塩分に起因する劣化事象が生じている場合の劣化進行抑制技術と適切な維持管理 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/>
	耐震性 <input type="checkbox"/> 診断や計画を適切に行うための連携体制の整備 <input type="checkbox"/> 他の性能向上とあわせた、合理的な耐震改修計画・工法 <input type="checkbox"/> 建物重量の軽量化や減築等を伴う耐震改修計画とその施工方法 <input type="checkbox"/> 既存住宅の状況などを踏まえた、新たな耐震改修工法の活用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/>
	省エネルギー対策 <input checked="" type="checkbox"/> ライフステージに応じた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法 <input type="checkbox"/> 現況の断熱性能を把握するための非破壊調査・診断方法等の提案 <input type="checkbox"/> 住戸の類型に合わせた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法 <input type="checkbox"/> 区分所有マンションにおける省エネルギー改修に係る合意形成の促進 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/>
	計画・維持管理 維持管理・更新の容易性 <input type="checkbox"/> 維持保全計画に位置付けた改修工事の実現性を担保する具体的な仕組みの提案 <input type="checkbox"/> 区分所有マンションにおける専用配管位置の変更に係る合意形成の促進 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/>
	その他 ※高齢者等対策、可変性等 <input type="checkbox"/> 将来的な間取り変更などを可能とするための構工法などの提案 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/>
ソフト技術	生産・流通体制(ソフト技術全般) <input type="checkbox"/> 新築とは異なる、リフォームに対応した事業体制の構築 <input type="checkbox"/> 消費者へのメリットの提供及び見える化 <input type="checkbox"/> リフォームの特性を踏まえた人材育成 <input type="checkbox"/> リフォーム市場における、地域の住宅生産体制の整備 <input type="checkbox"/> 区分所有マンション向けの各種調査や標準的なリフォーム工事例などの提示 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/>

※主な提案項目は、審査の際にどの専門委員会に主として審査を受けるかを定めるものです。いずれか1つにチェックを入れてください。

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

長期優良住宅化リフォーム工事の提案概要

共用提-1

戸数	25	戸	棟数	1	戸
----	----	---	----	---	---

構造	<input type="checkbox"/> 木造	<input type="checkbox"/> 鉄骨造	<input checked="" type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> その他[ ]
----	-----------------------------	------------------------------	---	-------------------------------	---------------------------------

■提案概要

①提案概要

タイトル	・本提案の目的や内容を簡潔に示すタイトルをつけてください。
提案概要 リフォーム対象となる住宅とそれを取り巻く現状、課題等	・住宅(築年、構造、劣化状況等)、居住者、事業者の取り組み等の現状と、それらに関する課題等について、簡潔に記入してください。(●字以内)
本提案の目的と要旨	・本提案の目的と要旨として、 <b>通年申請タイプではなく、事前採択タイプ:提案型で提案をする理由(本提案のどの部分に先導性・汎用性・独自性等があると考えているか)</b> を簡潔に記入してください。(●字以内)

②提案項目(複数選択可能)

提案項目	提案テーマ(1つ以上選択、複数選択可能)	主な提案項目※(いずれか1つ)
ハード技術	構造躯体等の劣化対策 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>現場で施工可能なK3相当の防腐・防蟻措置</li> <li><input type="checkbox"/>基礎高さ300mm未満の場合における、土台への雨はね防止措置</li> <li><input type="checkbox"/>既存外壁を存置したまま、通気構造化する工法</li> <li><input type="checkbox"/>居付きで行う、床下換気口の増設方法や床下防湿措置</li> <li><input type="checkbox"/>構造耐力上主要な部分の発錆補修方法</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>中性化深さが評価基準にわずかに満たない場合の中性化進行抑制技術と適切な維持管理</li> <li><input type="checkbox"/>飛来塩分に起因する劣化事象が生じている場合の劣化進行抑制技術と適切な維持管理</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>	■
	耐震性 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>診断や計画を適切に行うための連携体制の整備</li> <li><input type="checkbox"/>他の性能向上とあわせた、合理的な耐震改修計画・工法</li> <li><input type="checkbox"/>建物重量の軽量化や減築等を伴う耐震改修計画とその施工方法</li> <li><input type="checkbox"/>既存住宅の状況などを踏まえた、新たな耐震改修工法の活用</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>	□
	省エネルギー対策 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>ライフステージに応じた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法</li> <li><input type="checkbox"/>現況の断熱性能を把握するための非破壊調査・診断方法等の提案</li> <li><input type="checkbox"/>住戸の類型に合わせた、合理的な省エネルギー改修の計画・方法</li> <li><input type="checkbox"/>区分所有マンションにおける省エネルギー改修に係る合意形成の促進</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>	□
	計画・維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>維持保全計画に位置付けた改修工事の実現性を担保する具体的な仕組みの提案</li> <li><input type="checkbox"/>区分所有マンションにおける専用配管位置の変更に係る合意形成の促進</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>
ソフト技術	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>将来的な間取り変更などを可能とするための構工法などの提案</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>	□
	生産・流通体制(ソフト技術全般) <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>新築とは異なる、リフォームに対応した事業体制の構築</li> <li><input type="checkbox"/>消費者へのメリットの提供及び見える化</li> <li><input type="checkbox"/>リフォームの特性を踏まえた人材育成</li> <li><input type="checkbox"/>リフォーム市場における、地域の住宅生産体制の整備</li> <li><input type="checkbox"/>区分所有マンション向けの各種調査や標準的なリフォーム工事例などの提示</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>	□

※主な提案項目は、審査の際にどの専門委員会に主として審査を受けるかを定めるものです。いずれか1つにチェックを入れてください。

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

戸提-1

■性能項目別の措置の概要

①認定取得に関する確認事項

<input checked="" type="checkbox"/>	長期優良住宅(増改築)の認定取得を予定している
<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得における面積基準の内容を確認・把握している

・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断できる提案を行う場合は、認定基準相当、評価基準相当を選択してください。  
 ・また、認定基準相当、評価基準相当を選択した場合は、下表の①～③について簡潔に示してください。

②性能項目別の措置の概要

項目	リフォームによる住宅性能の評価	①基準によって評価できない具体的な項目	②代替とする性能向上措置の概要と効果	③基準に相当すると判断した根拠
構造躯体等の劣化対策	<input type="checkbox"/> 認定基準	・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断した具体的な項目を記入してください。 例)「1. 構造躯体の劣化対策」-「1-1.木造」-「e.基礎」のうち、(1)地面から基礎上端まで又は地面から土台下端までの高さが400mm以上	・「①基準によって評価できない項目」に対し、基準に相当させるために講じる、代替とする性能向上措置の概要と効果を記入してください。 ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。	・「①基準によって評価できない項目」に対し、「②代替とする性能向上措置」を講じることにより、基準に相当すると判断した根拠を記入してください。 ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
耐震性	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
省エネルギー対策	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未滿			
維持管理・更新の容易性	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未滿			

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

共専提-1

■性能項目別の措置の概要

①認定取得に関する確認事項

<input type="checkbox"/>	長期優良住宅(増改築)の認定取得を予定している
<input type="checkbox"/>	認定取得における面積基準の内容を確認・把握している

- ・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断できる提案を行う場合は、認定基準相当、評価基準相当を選択してください。
- ・また、認定基準相当、評価基準相当を選択した場合は、下表の①～③について簡潔に示してください。

②性能項目別の措置の概要

項目	リフォームによる住宅性能の評価	①基準によって評価できない具体的な項目	②代替とする性能向上措置の概要と効果	③基準に相当すると判断した根拠
構造躯体等の劣化対策	<input type="checkbox"/> 認定基準	<p>・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断した具体的な項目を記入してください。                      例)「1. 構造躯体の劣化対策」-「1-1.木造」-「e.基礎」のうち、(1) 地面から基礎上端まで又は地面から土台下端までの高さが400mm 以上</p>	<p>・「①基準によって評価できない項目」に対し、基準に相当させるために講じる、代替とする性能向上措置の概要と効果を記入してください。                      ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。</p>	<p>・「①基準によって評価できない項目」に対し、「②代替とする性能向上措置」を講じることにより、基準に相当すると判断した根拠を記入してください。                      ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。</p>
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準相当			
耐震性	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
省エネルギー対策	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未満			
維持管理・更新の容易性	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未満			
高齢者等対策	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未満			
可変性	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準未満			

平成30年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書【事前採択タイプ(提案型)】

共用提-1

■性能項目別の措置の概要

①認定取得に関する確認事項

<input type="checkbox"/>	長期優良住宅(増改築)の認定取得を予定している
<input type="checkbox"/>	認定取得における面積基準の内容を確認・把握している

- ・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断できる提案を行う場合は、認定基準相当、評価基準相当を選択してください。
- ・また、認定基準相当、評価基準相当を選択した場合は、下表の①～③について簡潔に示してください。

②性能項目別の措置の概要

項目	リフォームによる住宅性能の評価	①基準によって評価できない具体的な項目	②代替とする性能向上措置の概要と効果	③基準に相当すると判断した根拠
構造躯体等の劣化対策	<input type="checkbox"/> 認定基準	<p>・基準によって評価できないが、代替とする性能向上措置により、基準に相当すると判断した具体的な項目を記入してください。                      例)「1. 構造躯体の劣化対策」-「1-1.木造」-「e.基礎」のうち、(1) 地面から基礎上端まで又は地面から土台下端までの高さが400mm 以上</p>	<p>・「①基準によって評価できない項目」に対し、基準に相当させるために講じる、代替とする性能向上措置の概要と効果を記入してください。                      ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。</p>	<p>・「①基準によって評価できない項目」に対し、「②代替とする性能向上措置」を講じることにより、基準に相当すると判断した根拠を記入してください。                      ・当様式に書き切れない場合は、様式4-3において詳細な内容を記入してください。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
耐震性	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
省エネルギー対策	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未滿			
維持管理・更新の容易性	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準未滿			
高齢者等対策	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input type="checkbox"/> 評価基準			
	<input type="checkbox"/> 評価基準相当			
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準未滿			
可変性	<input type="checkbox"/> 認定基準			
	<input type="checkbox"/> 認定基準相当			
	<input checked="" type="checkbox"/> 認定基準未滿			

--

■提案の詳細内容(提案の種類ごとに5枚以内かつ参考資料は10枚以内)

1枚 / 枚中

- ・リフォーム対象となる住宅の現状と課題、様式4-1の提案テーマに対して解決方法を示す提案内容、提案における先導性・汎用性・独自性等について、記載してください。
- ・様式4-2において、認定基準相当、評価基準相当を選択する場合は、性能向上措置の内容と効果、各々の基準に相当すると判断した根拠等の詳細も示してください。
- ・募集要領に記載された「提案のポイント」等を参考にしながら、図表等を用いて記載してください。

タイトル	○△□
------	-----

提案しようとする内容を詳細に記入してください。